

DERWENT-ACC-NO: 1989-216366

DERWENT-WEEK: 198930

COPYRIGHT 2005 DERWENT INFORMATION LTD

TITLE: New tea package - contg. aluminium foil inner bag,  
middle bag of heat insulating material and outer bag of  
aluminium foil

PATENT-ASSIGNEE: JUROEN KK[JURON]

PRIORITY-DATA: 1987JP-0312932 (December 9, 1987)

PATENT-FAMILY:

PUB-NO	PUB-DATE	LANGUAGE	PAGES	MAIN-IPC
JP 01153469 A	June 15, 1989	N/A	002	N/A

APPLICATION-DATA:

PUB-NO	APPL-DESCRIPTOR	APPL-NO	APPL-DATE
JP 01153469A	N/A	1987JP-0312932	December 9, 1987

INT-CL (IPC): B65D077/02

ABSTRACTED-PUB-NO: JP 01153469A

BASIC-ABSTRACT:

New tea package comprises: aluminium foil inner bag for packing green tea of middle grade, green tea, etc. in liq and air-tightness after sealing nitrogen gas into bag. Middle is bag made of heat insulating material for packing outside of the inner bag. Outer bag is made of aluminium foil for packing outside of middle bag of heat insulating sheet in liq- and air-tightness.

Tea package to preserve tea in warehouse, display in shop or keep domestically without quality deterioration of tea in small amt for a long time. It is possible to preserve tea for long time as change in colour or taste caused by sudden change in temp can be prevented.

DERWENT-CLASS: D13 Q34

CPI-CODES: D03-D02A;

----- KWIC -----

Basic Abstract Text - ABTX (1):

New tea package comprises: aluminium foil inner bag for packing green tea of middle grade, green tea, etc. in liq and air-tightness after sealing nitrogen gas into bag. Middle is bag made of heat insulating material for packing outside of the inner bag. Outer bag is made of aluminium foil for packing outside of middle bag of heat insulating sheet in liq- and air-tightness.

Title - TIX (1):

New tea package - contg. aluminium foil inner bag, middle bag of heat insulating material and outer bag of aluminium foil

Standard Title Terms - TTX (1):

NEW TEA PACKAGE CONTAIN ALUMINIUM FOIL INNER BAG MIDDLE  
BAG HEAT INSULATE  
MATERIAL OUTER BAG ALUMINIUM FOIL

## ⑫ 公開特許公報(A)

平1-153469

⑤Int.Cl.<sup>4</sup>

識別記号

庁内整理番号

④公開 平成1年(1989)6月15日

B 65 D 77/02

F-8407-3E

審査請求 未請求 発明の数 1 (全2頁)

⑭発明の名称 茶の包装

⑯特 願 昭62-312932

⑰出 願 昭62(1987)12月9日

⑱発明者 武士末 健治 広島県広島市南区字品神田5丁目6番18号 株式会社寿老園内

⑲出願人 株式会社寿老園 広島県広島市南区字品神田5丁目6番18号

⑳代理人 弁理士 古田 剛啓

## 明 細 書

## 1. 発明の名称

茶の包装

## 2. 特許請求の範囲

煎茶、緑茶などの茶を窒素ガスを封入し液密且つ気密に包むアルミ箔製内袋、そのアルミ箔製内袋の外側を包む断熱材製シート中袋、およびその断熱材製シートの中袋の外側を液密且つ気密に包むアルミ箔の外袋よりなることを特徴とする茶の包装。

## 3. 発明の詳細な説明

〔産業上の利用分野〕

本発明は倉庫に保管したり、店頭に陳列したり、家庭で保存したりなど、少量の茶を長期間変質なく保存するための茶の包装に関するものである。

〔従来の技術〕

従来煎茶、緑茶、抹茶などの茶は窒素ガスを封入したアルミ箔の袋で液密且つ気密に包装している。

〔発明が解決しようとする問題点〕

上記した従来の茶は、6ヶ月位保存していると色が変わり味が落ちる。特に夏にトラック輸送すると急激な変質を生じる。

この発明は、今までよりも長期間に亘つて変色したり味が落ちたりしない茶の包装を提供しようとするものである。

〔問題点を解決するための手段〕

本発明者は窒素ガスを封入し、アルミ箔の袋に液密且つ気密に少量包装した茶は、温度が徐々に変化する場合は、茶の色、味共に6ヶ月以上保存してもほとんど変化しないが、包装の周囲の温度が急激に変化すると、色、味共に変化することを見出した。また、緑茶の場合、急激に温度が上昇すると葉が開き、急激に温度が下降すると葉が閉じることに気がついた。その理由は判然としないが、これは温度の急激な変化によつて茶の葉の外面と中心部との間に過渡的に温度差、飽和蒸気圧差が生じ茶の葉内部、茶の葉の表面、袋内雰囲気間に水分の移動が起り、茶の葉の外面と中心部との間に水分の差が生じ、茶の葉内に局所的に過正

水分を超える部分が生ずることによるものと推察される。

この発明はこの発見結果に基いてなされたものである。

本発明に係る茶の包装は、図面に示す如く、煎茶、緑茶などの茶1を窒素ガスを封入し液密且つ気密に包むアルミ箔製内袋2、そのアルミ箔製内袋2の外側を包む断熱材製シートの中袋3、およびその断熱材製シートの中袋3の外側を包む液密、気密に包むアルミ箔製外袋4よりなるものである。なお、断熱材製シートとしては、発泡スチロール等の発泡柔軟シートが適している。

#### 〔作用〕

外部と内部の茶との間にアルミ箔外袋4、断熱材製シートの中袋3、アルミ箔製内袋2と多層よりなり、中袋が断熱材であるため、外部の温度変化が内部の茶へ伝わるのが著しく抑制され、茶の変色、変質が防止される。

#### 〔実施例〕

本発明の茶の包装は煎茶や緑茶などの茶1を窒

素ガス5aを封入し、液密且つ気密にアルミ製内袋2に包み、そのアルミ箔製内袋2の外側を独立気泡よりなる発泡スチロール等の断熱材製シートの中袋3に包み、さらにその断熱材製シートの中袋3の外側をアルミ箔製外袋4に包んだものである。なお好ましくは内袋2と中袋3との間、中袋3と外袋4との間にはそれぞれ窒素ガスの5b、および5cを封入するものである。

次に作用について説明する。

茶1の包装の外部に温度の急激な変化があっても、熱は外袋4、断熱材製中袋3、内袋2と外層を伝わることになり、特に断熱性の大きい断熱材製中袋3によって内外が隔てられているため、外部の温度変化が茶1へ伝わるのが著しく抑制され、従来温度の急激な変化によって生じていた茶の変色、変質（味が変わること等）が防止される。

#### 〔発明の効果〕

本発明は以上示す通り、茶1を窒素ガス5aを封入し、液密且つ気密に包むアルミ箔製内袋2で包み、そのアルミ箔製内袋2の外側を断熱材製中

袋3で包み、さらにその中袋3の外側をアルミ箔製外袋4に包むことにより、外部の温度変化が内部の茶1へ伝わるのが著しく抑制されるため、従来温度の急激な変化によって生じていた茶の変色、変質（味が変わること等）が防止され、茶の長期保存が可能となった。

#### 4. 図面の簡単な説明

図面は、本発明の実施例の断面図である。

- 1 茶
- 2 アルミ箔製の内袋
- 3 シートの中袋
- 4 アルミ箔製外袋
- 5a, 5b, 5c 窒素ガスの層

特許出願人 株式会社 寿老園  
代理人 弁理士 古田 剛 啓

